

学校保健

1 令和元年度 主要な事業

(1) 保健管理

① 児童生徒の健康診断の実施

定期健康診断及び事後措置を適正に実施することにより、疾病の早期発見早期治療に努め、健康の保持増進を図るとともに、健康意識の向上と行動の実践化をめざす。

ア 検診・検査項目

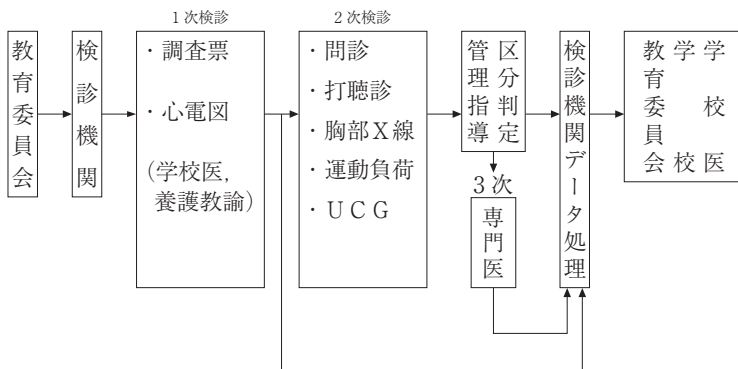
番号	学年 検診・検査項目	小学校						中学校		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3
1	内科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	眼科検診	○	←アンケートにより抽出→			○	←〃→	○	←〃→	
3	耳鼻咽喉科検診	〃	○	←アンケートにより抽出→			○	←〃→	○	〃
4	歯科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	心臓検診	○	←経過観察者のみ→				○	←〃→		
6	腎臓検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	すこやか検診					○				
8	結核検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	視力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	聴力検査	○	○	○		○				○
11	身体計測	○	○	○	○	○	○	○	○	○

イ 検査システム・検査内容

(ア) 心臓検診

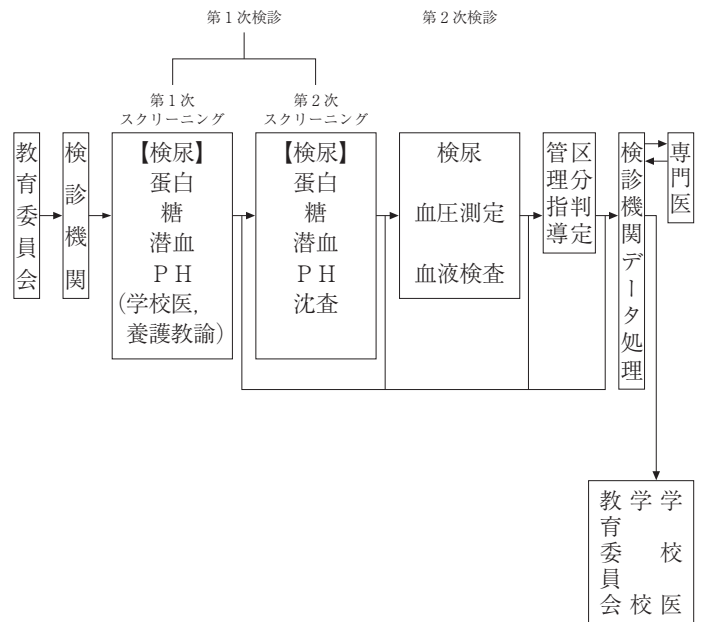
○対象者 小学校1年生・中学校1年生・経過観察者

○システム



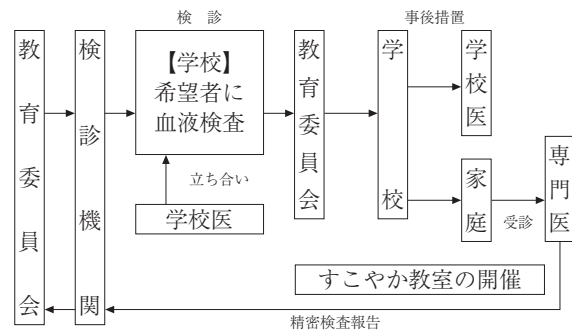
(イ) 腎臓検診

○対象者 幼稚園及び小中学校全学年
○システム



(ウ) すこやか検診

○対象者 小学校5年生
○システム



○検査内容

肥満度	総コレステロール
HDLコレステロール	中性脂肪
動脈硬化指数	GPT 赤血球数
ヘモグロビン	
ヘマトクリット(MCV MCM MCHC)	
白血球数	血小板数

② 健康観察の充実

学級担任による適切な健康観察の実施と「学校欠席者（感染症）情報システム」の活用を組織的に行い、感染症の発生動向把握と早期対応に努める。

③ 危機管理体制の充実

3年間で全教職員を対象に、「学校危機管理研修会」（AEDを含む普通救命講習）を実施し、学校における危機管理体制の充実を図る。

(2) 健康・安全教育の充実

学校教育活動全体を通し、健康教育の一環としての健康・安全教育の充実に努める。

① 望ましい生活習慣づくりのための指導の充実

小学校5年生を対象に、生活習慣病予防のための血液検査を実施し、その後の保健指導に役立てるとともに、すこやか教室を開催し、家庭との連携の下、望ましい生活習慣の形成をめざした指導の充実に努める。

② 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育

学校医・学校薬剤師並びに関係機関と連携し、「薬物乱用防止教室」を開催し、児童生徒の発達の段階を踏まえた喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実を図る。

③ 性に関する指導の充実

生命尊重、人間尊重、男女敬愛の精神に基づき、家庭、地域社会の理解のもと、児童生徒の発達の段階を踏まえた性に関する指導の充実に努める。

④ 健康相談の充実

保健室機能を活用し、地域の医療機関その他の専門機関等と連携することにより、多様化する心身の健康問題に対処するとともに、個に応じた健康相談の充実に努める。

⑤ 保健安全教育の充実

学校における保健安全教育及び管理体制の充実を図るため、管理職並びに学校保健安全担当者を対象に「学校保健安全研修会」を開催する。

(3) 歯と口の健康づくりの充実

歯みがき指導、食に関する指導、フッ化物活用（洗口）を三本柱として、児童生徒の歯と口の健康づくりを推進する。

学校において、希望する子どもたちに、むし歯予防に効果のある「フッ化物洗口」を関係機関と協力しながら実施する。

各学校に歯科衛生士等を派遣し、児童生徒の発達の段階に即した適切な歯みがき指導を行い、歯みがきの習慣化を図る。



フッ化物洗口の様子



歯科衛生士による歯みがき指導の様子

学 校 保 健

(4) 学校保健の向上と推進

① 学校保健委員会

「学校保健委員会マニュアル」を活用し、学校、保護者、学校医等が連携し、地域や学校の実態に即した児童生徒の健康づくりを図るための学校保健委員会の充実に努めている。

② 大分市学校保健検討委員会

児童生徒等の健康課題に適切かつ効果的に対応するため、関係機関との連携のもと、課題解決に向けた対応や事務手続きの統一化などを図ることを目的に設置した。

平成30年度は「大分市立学校食物アレルギー対応マニュアル」の作成を行い学校保健の充実に努めている。

③ 学校保健小委員会

地域保健委員会の中の一委員会として設置され、各専門分野の協力を得ながら、児童生徒の健康診断結果から学校保健の諸課題及び健康教育等について検討協議し、学校保健の推進を図っている。

④ 大分市学校保健会

大分市内の公立学校、高校、特別支援学校と学校医等関係機関との連携をとりながら、学校保健の向上と推進を図る。

さまざまな観点から、子どもの健康課題等についての研修会や講演会を開催し、学校保健の現状と課題について共通理解を図り、会報紙発行等活発な活動が展開されている。

2 児童生徒体位比較表・疾病状況

(1) 平成30年度 児童生徒体位比較表

大分市教育委員会

学 年			小 学 校						中 学 校		
			1	2	3	4	5	6	1	2	3
身 長 cm	男	市	116.0	122.0	127.6	133.2	138.3	144.5	151.6	159.4	164.8
		県	116.2	121.7	127.8	133.1	138.7	144.4	152.2	159.7	164.8
		全 国	116.5	122.5	128.1	133.7	138.8	145.2	152.7	159.8	165.3
	女	市	115.0	120.9	126.9	132.8	139.7	146.4	151.5	154.6	155.9
		県	115.3	121.3	126.8	132.9	140.4	146.4	151.0	154.2	156.0
		全 国	115.6	121.5	127.3	133.4	140.1	146.8	151.9	154.9	156.6
体 重 kg	男	市	21.3	23.9	27.0	30.5	34.0	38.0	43.0	49.1	54.0
		県	21.7	23.9	27.3	30.9	34.8	38.1	44.6	50.0	54.8
		全 国	21.4	24.1	27.2	30.7	34.1	38.4	44.0	48.8	54.0
	女	市	20.8	23.3	26.4	29.8	34.1	39.0	43.7	47.7	50.4
		県	21.2	23.8	26.7	29.8	35.3	39.3	43.8	47.8	51.0
		全 国	20.9	23.5	26.4	30.0	34.1	39.1	43.7	47.2	49.9

大分市は、平成30年度大分市学校保健調査より。県及び全国は、文部科学省平成30年度学校保健統計調査より。

(2) 平成30年度 大分市児童生徒疾病状況

(人)

性別 学年		男									女									
		小 学 校						中 学 校			小 学 校						中 学 校			
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	4	5	6	1	2	3	
在籍総数		2,159	2,247	2,186	2,277	2,285	2,229	1,972	2,054	2,155	2,109	2,216	2,206	2,202	2,097	2,186	1,964	1,887	1,979	
受検者数		2,158	2,244	2,183	2,274	2,278	2,220	1,969	2,025	2,108	2,108	2,215	2,199	2,196	2,095	2,182	1,961	1,861	1,940	
要 栄 注 養	肥満傾向	16	20	27	33	41	30	40	42	41	11	11	14	18	24	30	37	13	15	
	栄養不良	0	1	0	0	5	2	7	1	5	0	0	0	0	0	0	6	10	7	
せき柱異常		10	23	9	28	18	16	18	24	13	15	23	18	30	30	23	45	35	39	
胸郭異常		1	1	2	1	2	0	2	1	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	
四肢の状態の異常		2	1	3	1	2	3	0	4	3	1	1	0	0	1	2	2	2	3	
目	矯正視力測定	88	80	129	191	294	371	413	477	647	85	85	149	223	374	466	579	660	876	
	裸 眼 視 力	B(1.0未満～ 0.7以上の者)	312	297	283	240	240	192	216	218	199	361	346	347	300	246	217	236	198	182
		C(0.7未満～ 0.3以上の者)	98	154	181	231	237	241	217	229	253	109	200	204	293	300	296	225	216	214
		D(0.3未満 の者)	19	49	59	85	103	114	102	170	148	15	45	66	95	119	121	154	154	134
		1.0未満の 者の計	429	500	523	556	580	547	535	617	600	485	591	617	688	665	634	615	568	530
眼の疾病・異常		120	1	1	143	0	2	103	3	0	99	0	2	140	1	1	130	2	3	
アトピー性皮膚炎		9	10	12	11	12	15	5	14	3	11	11	14	17	10	9	8	3	11	
その他の皮膚疾患		5	5	8	2	4	4	1	0	0	3	6	3	3	1	3	0	0	0	
心臓疾患		90	6	5	5	4	10	124	6	14	67	10	8	8	2	7	79	14	14	
腎臓疾患		4	12	14	13	15	21	16	23	27	15	19	12	13	14	25	31	17	25	
ぜんそく		26	25	24	18	22	21	90	99	65	15	10	10	14	13	17	56	73	52	
その他の疾患異常		10	13	4	8	8	9	7	12	16	6	8	8	10	6	10	13	11	6	
歯	受検者数	2,135	2,223	2,163	2,243	2,253	2,187	1,767	1,978	2,045	2,092	2,189	2,187	2,167	2,075	2,159	1,821	1,809	1,875	
	う 歯	処置完了者	455	578	644	672	632	492	391	423	498	411	527	597	602	534	475	415	446	542
		未処置の ある者	593	705	695	786	686	539	416	499	498	592	705	670	752	554	512	400	431	506
		計	1,048	1,283	1,339	1,458	1,318	1,031	807	922	996	1,003	1,232	1,267	1,354	1,088	987	815	877	1,048
	歯列・咬合・ 顎関節異常		22	44	34	62	53	72	58	69	101	33	45	49	58	71	87	54	64	67
	歯肉炎・歯周炎		4	17	36	19	31	34	65	98	81	1	17	28	17	17	18	45	57	50
	要観察歯(C ₀) のある者		290	313	371	291	397	340	347	382	416	284	350	432	359	418	387	372	390	478
結 核 検 診	精密検査受診者	1	2	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	
	疾病及び異常 のある者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

平成30年度 児童生徒定期健康診断調査より